

読者コーナー「ホッとtime」

「読者コーナー・ホッとtime」は、皆読者の皆さんから投稿していただくコーナーです。読みながら、ホッとした時間をお過ごしいただければと思います♪♪

私の座右の銘

「社会貢献」(I)

私が大切にしている言葉は、「社会貢献」です。

私は子どもの頃から人のお世話をする事が好きでした。その為、高校卒業後、福祉の勉強ができる大学に入学しました。

福祉の道に進む為、自分磨きとして成長するには、どうしたら良いかと考え、人との横の繋がりを持つ事ができ、社会貢献ができるボランティア活動というところに辿り着きました。大学に入学後、二年生からボランティア活動を始めました。

外部の団体にいくつか所属し、主にキャンドルナイトのイベント企画や運営、子ども対象にワークショップなどを開いたり、雪かきボランティアに行ったり、あしたの学校の夜間学校に参加してました。あしたの学校は、若者の未来を創造する、水戸の次世代育成のための学校で「こんなことが学びたかった」を授業にした市民てづくりの民間学校です。

現在は、主に子どもや障害者対象のボランティア活動に参加しております。(次号に続く)

(たまり場はれっとボランティア 松井辰弥)

*キャンドルナイト・電気による照明を消し、キャンドルをともし過ごそうという活動。スローライフ運動のひとつ。

新企画!



はれっと写真館★



今月より新企画がスタートします。その名も「はれっと写真館」。はれっと42年の歴史の中には、様々な写真が残されていますが、このコーナーでは当時の思い出とともにその膨大な写真の中の一枚にスポットを当てていきます。初回となる今回は、初期のはれっとの外観。おかし屋はれっとも書かれているので、1985年ごろかと推察しますが、3桁の電話番号を見てもその歴史がわかります。シャッターに描かれたはれっとの絵は、設立当時のボランティアさん渾身の作品。当時はボランティアが「当番」として開放時間の部屋の管理や遊びに来る人たちの話し相手などを担当していました。料理をしたり、勉強(?)をしたり、近所にコーヒーを飲みに行ったり、自由な時間が流れていて、まさに「たまり場」でした。(みなみやま)



●「読者コーナー・ホッとtime」では、皆様の投稿を大募集!

応募は、FAX(03-6821-4978)またはpalette@npo-palette.or.jpまで。

(編集部)